



令和6年2月5日

校長 本山久美子

担当 石垣 孝明



人事を尽くして、天命を待つ

宇ノ気中学校長 本山久美子

能登半島地震から1ヶ月が過ぎました。現在もライフラインの復旧のめどが立たず、本校生徒と同じ年齢の子ども達が避難所生活や地元を離れ県の施設で生活していることなどを聞き、私たちにできることはないか自分自身に問いかける日々が続いています。被災された皆様の一日でも早く穏やかな日常が戻りますことを心から願っています。

珠洲市に設置されている自衛隊のお風呂



さて、1日(木)3年生は私立高校の入試が無事終わり、公立高校の入試を残すのみとなりました。残り1ヵ月できる限りの努力をして、あとは焦らず結果を待つという強い気持ちを持って過ごしてほしいと願っています。

また、2年生は同日の1日に「立志式」が行われました。油野市長様をはじめ、多くの来賓の方々から祝福を受けました。油野市長様からは「将来、自分がやりたいことを見つけてほしい」とエールを頂きました。本校の生徒代表として、意見発表に野上春汰さん、誓いの言葉に紺谷到良さんが登壇し、293名の生徒の前で堂々と発表しました。

1年生は、6つの職業から8名の講師をお迎えして、「職業人に学ぶ会」を実施しました。講師の方からは、「仕事の楽しさや難しさ」「仕事に就くために努力したこと」などを聞き、進路選択や将来の生き方について考える機会となりました。

令和6年度の宇ノ気中学校を引っ張っていくのは、1、2年生です。最高学年・中堅学年にふさわしい姿に成長する決意を一人一人が持ち、令和6年度のゼロ学期を充実させてほしいと思います。

保護者の皆様には、お子様の健康面や学習面などで気になることや相談したいことがございましたら、遠慮なくご連絡ください。

令和5年度かほく市立志式（2月1日河北台中学校講堂にて）



(左) 意見発表：野上春汰さん

『 僕の目標 』

「自分自身に貢献し、他者に貢献できる人になりたい。」

(右) 誓いの言葉：紺谷到良さん

「まわりを見て、自分から行動できる人になりたい。」

○2月の学習目標

「粘り強く学習に取り組み、結果を出そう」

3学期が始まってから1ヶ月ほどの時間が過ぎました。2月にはもう3学期期末テストが行われます。3年生は入試に向けた最後の追い込み、2年生は講座学習を進めながらの初めての定期テストです。計画をしっかりと立てて、時間を有効に使って学習を進めていきましょう。2月の学習目標は「粘り強く学習に取り組み、結果を出そう！」です。結果がすべてではありませんが、やるからには結果を追い求めて、粘り強く行動してほしいと思います。そのために以下の3つを意識して行動していきましょう。

1. 自己分析できていること
2. 的確な目標設定をすること
3. 継続すること
4. 準備と確認を怠らないこと



毎日の積み重ねが、結果に結びつきます。だからこそ毎授業を大切にしましょう！

○2月の生活目標

「希望に向かって、最後までやり抜く強い意志を持とう」

忍耐力

忍耐力とは、苦しさ、辛さ、悲しさなどを耐え忍ぶこと。例えば、自分に不都合なことなどをひとにされても、現実逃避したりしないことです。成功する人に共通する特徴は、諦めず、耐え忍び最後までやり抜く人です。失敗する人に共通する特徴は、もう少しのところで諦めてしまう人です。ぜひ、最後までやり抜く人になってほしいです。



守破離

「守破離」とは、剣道や茶道などで、修業における段階を示したもの。

守：師や流派の教え、型、技を忠実に守り、確実に身につける段階。

破：他の師や流派の教えについても考え、良いものを取り入れ、心技を発展させる段階。

離：一つの流派から離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる段階。

この考え方は、皆さんが目標に向かっていくために大切です。特に、中学生の今は、「守」です。守=基礎・基本です。基礎・基本を大事にすることで応用ができ、最後までやり抜くことにつながります。今一度、基礎・基本を大事にしていきましょう。

宇ノ気中の生徒として頑張してほしいこと(6月の全校集会より)

1. 時を守り、場を清め、礼を正す
 2. 温かな集団作り
 3. 全員で頑張る雰囲気をつくる
- ★以上の3つが基礎・基本です。頑張ってください。

